

平成21年12月8日  
金融庁政務三役

「公認会計士制度に関する懇談会」の開催について

1. 趣旨

(1) 公認会計士については、監査業界のみならず経済社会の幅広い分野で活躍することが期待されているとの考え方にに基づき、社会人を含めた多様な人材にとっても受験しやすい試験制度となるよう、平成15年に公認会計士法が改正され、平成18年より新しい試験制度のもとで公認会計士試験が実施されてきた。

(参考) 現行制度での合格者の推移

平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
1,372人	2,695人	3,024人	1,916人

(2) しかし、現状においては、合格者の経済界等への就職は進んでおらず、社会人の受験者・合格者についても十分増加していないなど、現行制度の狙いは道半ばの状況にある。また、現状のまま推移した場合、公認会計士になるために必要な実務経験を満たすことができないことも懸念され、試験に合格しても公認会計士の資格を取得できないというおそれが高まることとなる。これは、試験制度の魅力を低下させる可能性もある。

(3) こうした状況を踏まえ、公認会計士試験・資格制度等についての検討を開始するため、「公認会計士制度に関する懇談会」を開催する。

2. 検討事項

- ・試験制度のあり方について
- ・資格取得要件のあり方について
- ・その他

3. メンバー

別紙の通り。

4. 検討の進め方

懇談会において検討を行い、来年央を目途に一定のとりまとめを行う予定。

5. 第一回会合の開催予定

日時：平成21年12月10日（木） 9：30～11：00

会場：中央合同庁舎第7号館12階 共用第2特別会議室

## 公認会計士制度に関する懇談会メンバー

座長	おおつか こうへい 大塚 耕平	内閣府副大臣
座長代理	たむら けんじ 田村 謙治	内閣府大臣政務官
	いしかわ てつお 石川 鉄郎	中央大学商学部教授
	いのうえ やすゆき 井上 裕之	日本商工会議所特別顧問
	うえやなぎ としろう 上柳 敏郎	東京駿河台法律事務所弁護士
	おおさき さだかず 大崎 貞和	(株)野村総合研究所研究創発センター主席研究員
	おおた かつひこ 太田 克彦	新日本製鐵(株)執行役員
	おやまだ たかし 小山田 隆	全国銀行協会企画委員長
	くぼ たまさかず 久保田政一	(社)日本経済団体連合会専務理事
	こが のぶゆき 古賀 信行	日本証券業協会副会長
	しまざき のりあき 島崎 憲明	住友商事(株)特別顧問
	ともすぎ よしまさ 友杉 芳正	早稲田大学大学院会計研究科教授
	はった しんじ 八田 進二	青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科教授
	ひらまつ かずお 平松 一夫	関西学院大学商学部教授
	ふじさわ くみ 藤沢 久美	シンクタンク・ソフィアバンク副代表
	ますだ こういち 増田 宏一	日本公認会計士協会会長
	まつい みちお 松井 道夫	松井証券(株)代表取締役社長
	みやぐち さだお 宮口 定雄	日本税理士会連合会副会長

(敬称略・五十音順)